

**有限会社久保田建装様が「SDGs宣言書」を策定されました！
～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～**

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、有限会社久保田建装様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、対話を通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	有限会社久保田建装
代表者	代表取締役 久保田 斉
所在地	福島県田村市大越町上大越岩崎85-1
事業内容	内装工事業
企業概要	<ul style="list-style-type: none"> ●創業54年。県内各地の病院、学校、商業施設等の内装仕上げ工事を中心に行っております。 ●従業員の能力を最大限発揮できる職場環境の整備にも注力しております。 ●当社の豊富な経験、高い技術力を生かした地域インフラ整備を通じ、地域へ貢献できる企業を目指してまいります。



宣言書を手にする久保田社長



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2024年4月3日

有限会社 久保田建装

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	ハラスメントの禁止 人材育成 ワークライフバランス	<p>休暇制度の拡充や見直しを行い、従業員の能力が発揮しやすい職場環境を形成してまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 就業規則にて各種ハラスメントの禁止を明記。従業員の活躍をサポートする職場環境の形成に努めております。 従業員の資格取得における費用補助や技術指導等のサポートを行い、従業員一人ひとりの技術力向上に向けた取組みを実施しております。 定期的な社員旅行を実施し、アットホームな職場環境を整備してまいります。 産休・育休や介護休暇等の各種福利厚生相談窓口設置し、取得しやすい職場環境を整備しております。 男性の育休取得を推奨し「仕事と家庭の両立」を支援する環境を整えております。 勤怠システムを導入し、時間外の削減に向けた取組みを実施しております。 	
内部管理 組織体制	情報セキュリティ 情報収集・開示	<p>ステークホルダーの皆様との情報共有による、信頼関係の構築に努めてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 機密情報の取扱いに関して就業規則にて明記しており、業務上取得した情報のSNS等への掲載を禁止することで、情報セキュリティを徹底しております。 内装業の団体に所属し、積極的な情報収集を行っております。 現在、作成中のHPで積極的に対外的な情報発信をしております。 	
製品・サービス	社会課題の解決	<p>事業活動を通じ、従業員の高い技術力による安心・安全なサービスの提供を行い、社会課題の解決に努めてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 主力事業の内装工事業では、学校、介護老人施設、病院や地元スーパー等の内装工事を手掛け、地域インフラ整備に貢献しております。 	
社会貢献 地域貢献	地域経済の活性化	<p>創業54年で培ってきた技術、経験をもとに、地域経済の活性化に寄与すべく、地域づくりに取り組む企業を目指してまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地元高校への採用情報の提供等を行い、積極的な地元人材雇用に取組んでおります。 	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。